

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	チアフルワークス
住 所	福岡県鞍手郡小竹町勝野3295-4
電話番号	0949-66-8883

事業所番号	4015100300
管理者名	大町 さちよ
対象年度	令和7年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		40
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		40
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		点

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	8	点

（※）8項目の合計点に応じた点数

（注1）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		5
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10点
1事例以上ある場合:10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0点
期限内に提出していない場合:-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10点
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計

130

点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間									
前年度（令和7年度）									
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	18,515	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,619	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間	
(Ⅱ) 生産活動									
会計期間（4月～3月）									
前々々年度（ 年度）									
生産活動収入から経費を除いた額		円	利用者に支払った賃金総額		円	収支		円	
前々年度（ 年度）									
生産活動収入から経費を除いた額		円	利用者に支払った賃金総額		円	収支		円	
前年度（令和7年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	17,098,177	円	利用者に支払った賃金総額	16,535,425	円	収支	562,752	円	
(Ⅲ) 多様な働き方									
前年度（7年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）									
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度			②利用者を職員として登用する制度			③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている ☒			◎利用者を職員として登用する制度を定めている ☒			在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☒			
④フレックスタイム制に係る労働条件			⑤短時間勤務に係る労働条件			⑥時差出勤制度に係る労働条件			
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☒			◎短時間勤務に係る労働条件を定めている ☒			◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☒			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			⑧傷病休暇等の取得に関する事項						
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☒			◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☒						
(Ⅳ) 支援力向上									
前年度（7年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）									
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			②研修、学会等又は学会誌等において発表			③視察・実習の実施又は受け入れ			
◎研修計画を策定している ☒			◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ☒			◎先進的事業者の視察・実習の実施している ☒			
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 ☒			※研修名 「就労準備トータルサポート研修」			※先進的事業者名			
※研修名 「フロント支援 基礎研修」			実施日 11月27日			実施日/参加者数 月 日 人			
研修講師 岩崎氏			※学会誌等名			※他の事業所名 株式会社ライフステップ			
実施日・受講者数 8月22日 3人			掲載日 月 日			実施日/参加者数 7月9日 1人			
発表テーマ 「一般就労実現に向けた取り組み事例」									
④販路拡大の商談会等への参加			⑤職員の人事評価制度			⑥ピアサポーターの配置			
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 ☒			◎職員の人事評価制度を整備している ☒			◎ピアサポーターを配置している ☒			
※商談会等名 就労困難者BPO商談会			◎当該人事評価制度を周知している ☒			◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ☒			
主催者名 株式会社アニーズ			人事評価制度の制定日 8年2月3日			※配置期間 月 日～ 月 日			
日時 3月18日			人事評価制度の対象職員数 6名			就業時間			
内容 就労困難者とBPO事業を運営する企業との業務提携を結ぶための商談会			うち昇給・昇格を行った者 2名			職務内容			
			当該人事評価制度の周知方法 「職員ミーティングにて配付・説明」						
⑦第三者評価			⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等						
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☒			◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☒						
※評価を受けた日 月 日			※認証を受けた日 月 日						
第三者評価機関			規格等の内容						
(Ⅵ) 経営改善計画									
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☒									
※受理日 年 月 日									

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	チアフルワークス	事業所番号	4015100300
住 所	福岡県鞍手郡小竹町勝野3295-4	管理者名	大町 さちよ
電話番号	0949-66-8883	対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要	
<活動内容> 活動場所 アニーズファーム（飯塚市） 実施日程 令和7年2月20日 実施した生産活動・施設外就労の概要 地域農家の協力のもと、ジャガイモの種芋植え作業を実施した。畝づくりされた農地において、種芋の配置、植え付け、土寄せ作業を行い、農業に関する基礎的な知識や作業技術の習得を図った。 利用者数等 利用者1名、支援員1名参加	<活動の様子>  地域農家の方から植え付け方法や作業手順について説明を受けながら作業を行った。協力しながら作業を進め、地域住民との交流を図る機会となった。
<目的> 地域連携活動のねらい 地域農業との連携を通じて、利用者の就労能力及び社会性の向上を図る。 地域にとってのメリット 農作業の担い手確保に寄与し、地域と福祉事業所との相互理解促進につながる。 対象者にとってのメリット 実践的な作業経験を積むことで、就労意欲や作業能力の向上につながる。	
<成果> 実施した結果 参加者全員でジャガイモの種芋植え作業を実施し、予定していた区画の植え付けを完了することができた。 得られた成果 農作業の手順や役割分担を理解しながら作業に取り組むことができた。また、地域の方との交流を通じてコミュニケーション機会の拡大につながった。 課題点 天候や季節によって作業内容が左右されるため、継続的な作業機会の確保や安全管理体制の強化が必要である。	

連携先の企業等の意見または評価			
連携した結果に対する意見または評価 利用者が真面目に作業へ取り組み、予定どおり作業を進めることができた。今後も継続して協力をお願いしたい。 今後の連携強化に向けた課題 作業内容の幅を広げながら、利用者が継続して参加できる体制づくりや、定期的な受入れ環境の整備を進めていきたい。			
連携先企業名	アニーズファーム	担当者名	中渡頼

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	チアフルワークス	事業所番号	4015100300
住 所	福岡県鞍手郡小竹町勝野3295-4	管理者名	大町 さちよ
電話番号	0949-66-8883	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>	<活動の様子>
活動場所 チアフルワークス事業所内 実施日程 令和7年度中、定期的に実施 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 介護福祉士資格の取得を希望する利用者に対し、介護福祉士国家試験の出題分野に沿って学習支援を行った。教材や過去問題を使用し、職員が問題の解説や不明点の説明を行った。 利用者数等 利用者1名、支援員1名	
<目的>	
利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい 介護福祉士国家試験に必要な知識の習得、学習習慣の定着および福祉分野への理解を深めることを目的とした。 利用者にとってのメリット 不明点について職員から説明を受け、自分のペースで学習できる。資格取得を目指すことで就労意欲が高まり、将来の一般就労や職業選択の幅を広げることにつながる。	
<成果>	
実施した結果 教材や過去問題を用いて学習し、間違えた問題は職員と解説を確認した。理解度に合わせて説明を繰り返し、苦手分野を整理した。 得られた成果 試験の出題内容や学習方法への理解が進み、自ら問題に取り組む姿勢と継続的な学習習慣につながった。 課題点 分野によって理解度に差があるため、今後も苦手分野を確認しながら、計画的かつ継続的に学習支援を行う必要がある。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価	
今回の取組は外部の企業・事業所との連携ではなく、事業所職員による個別の学習支援として実施した。利用者の理解度や体調に合わせて内容と進度を調整しながら支援することができた。	
今後の取組に向けた課題	
試験日程や学習状況を確認し、学習計画の見直し、過去問題の反復、苦手分野の重点的な説明など、資格取得に向けた支援を継続していく。	
連携先企業（担当者）	

利用者からの意見・評価

職員に分からないところを説明してもらうことで、問題の内容を理解しやすくなった。今後も介護福祉士の資格取得を目指して、少しずつ勉強を続けていきたい。
